



< 参 考 >

平成 21 年 3 月 24 日

グループ戦略の見直しについて

本日、当社連結子会社である日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の再就職支援事業をテンプスタッフ株式会社へ譲渡することをお知らせいたしました。

また、当社連結子会社である株式会社スリーディーテックの事業を、同じく当社連結子会社である株式会社メイテックCAEへ事業移管することをお知らせいたしました。

すでに、平成 21 年 2 月 12 日に、当社連結経営計画「真・Global Vision 21 (平成 20 年 4 月～平成 23 年 3 月)」の経営目標(平成 23 年 3 月期:連結売上高 1,000 億円の達成)については、一旦凍結することをお知らせしていますが、今回の 2 件の情報開示事項は、当社のグループ戦略の見直しによるものです。

また、中国における中国人エンジニア育成のための教育事業についても、当社連結子会社である明達科(広州)科技培訓有限公司の平成 21 年 3 月末の教育事業休止、明達科(杭州)科技培訓有限公司の平成 21 年 4 月末の教育事業休止による事業縮小を決定しています。

当社連結経営計画「真・Global Vision 21 (平成 20 年 4 月～平成 23 年 3 月)」においては、当社グループの中核事業である技術者派遣事業を中心に、その周辺に事業領域を拡大していくグループ戦略を主軸としてまいりましたが、今次の経済危機により、当社グループの中核事業である技術者派遣事業の存続と成長という視点から、グループ戦略の見直しを行っています。

グループ戦略の見直しについては、技術者派遣業界全体の動向、今後の労働市場の変化、社会経済環境の構造的な変化等を見極めながら取り組んでまいります。

平成 21 年 3 月期決算発表時において、その方向性については、より具体的に発表の予定です。

以 上